練馬区立旭丘小学校
学校だより　６月号
令和５年５月３１日発行
発行責任者：酒川敬史

旭丘小だより

「今日は遠足、ありがとうございました」

校長　酒川　敬史

先々週５月１７日に全校遠足に行ってきました。晴天に恵まれた一方、熱中症が危ぶまれる高気温の一日でしたが、事故無く行ってくることができました。準備等ご協力ありがとうございました。

標題の言葉は、遠足から帰ってきた私に、たまたま学校に用があっていらしていた保護者の方３人（それぞれ別々に来校）がかけてくださった言葉です。この言葉を聞いて私は「はっ」とすると同時に、とても暖かくうれしい気持ちになりました。この言葉の意味をもう少し詳しく想像すると「今日は遠足という子供たちが楽しみにしていた行事を実施してくれてありがとうございました。」あるいは、「今日は無事安全に遠足に連れて行ってくれてありがとうございました。」となるでしょうか。そんな仰々しい思いではなく、社交辞令だったのかもしれません。しかしながら、学校行事を当たり前に終えた感覚でいた私は、その方々から続けざまに向けられた予期せぬ感謝の言葉に驚き、また、そんな保護者の方がいらっしゃるということを心から嬉しく思うとともに誇らしく感じたのです。

本校の保護者の方ではありませんが、以前私がお会いした保護者の中に、自らのことを「(学校の)ユーザー」と表現する方がいました。そして、「学校にはもっとユーザー目線で物事を考えてほしい」と要求をされました。大きな違和感を覚えました。「ユーザー」＝「サービス提供を受ける者」という表現に、学校とはそういうところだろうか、違うよな・・・と強く思ったのでした。極端に言えば学校とは教育という専門的なサービスを提供する事業者ということができます。しかし、学校のみが子供の教育の責任を負っているわけではありません。また、学校教育によって教育が完結するわけでもありません。私は、教育は、子供たち一人一人の幸せを見据え、学校と保護者と学校関係者が互いに連携・協力し合い、それぞれの力と責任を果たし合うことで成立するものだと思っています。

「今日は遠足ありがとうございました。」とおっしゃってくださった前述の本校３人の保護者の方には上記のような自分本位な「ユーザー」感覚はきっと微塵もないのだろうなと感じます。

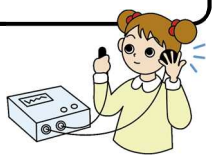
そして、そんな言葉かけをいただいて、改めて、子供たちが楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、旭丘小学校の教育活動をさらに良いものにしていかなくてはと、気の引き締まる思いにさせられました。

感謝の言葉がいただきたいのではありません。そんな言葉を発してくださる保護者の方がいらっしゃるということがただただうれしく、誇らしく、心から感謝したいと思うのです。

きこえの教室より

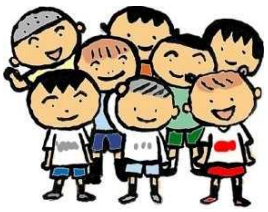
ねえねえ。
きこえの教室って、どんな学習をしているの？

校内で精密な聴力検査をしています。



補聴器や人工内耳を付けて、聞き取りの練習をしています。

やりとりを楽しむ中で、ことばを増やしたり、ことばの使い方を学んだりしています。



グループ活動を通して、積極性やコミュニケーションの力を育てています。

★毎年４年生の総合的な学習の時間の中で、難聴理解の授業、
および、きこえの教室の児童との交流会を行っています。

6月の予定

1	木	新体力テスト始　読書旬間（～16日）個人面談（希望者）
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	委員会活動
6	火	あいさつ運動　歯科指導①② 環境学習④
7	水	避難訓練（集団下校） あいさつ運動
8	木	あいさつ運動
9	金	移動教室前健診⑤⑥ あさひ４年交流
１０	土	土曜授業日 道徳授業地区公開講座
１１	日	
１２	月	水泳指導始 武石移動教室第１日⑤⑥
１３	火	
１４	水	特別時程４時間授業 ダスキン教室①②
１５	木	歯科指導③④
１６	金	新体力テスト（旭丘中校庭）
１７	土	
１８	日	
１９	月	クラブ活動
２０	火	学力向上のための調査④
２１	水	なかよし班活動（中休み） 歯科指導⑥あ
２２	木	
２３	金	
２４	土	
２５	日	
２６	月	クラブ活動 音楽鑑賞教室①～④あ
２７	火	
２８	水	
２９	木	
３０	金	新体力テスト終　小小交流

避難訓練（集団下校）

６月７日（水）５校時に、台風による風水害の発生を想定した集団下校を行います。

集団で安全に下校する方法を子供たちに理解させるとともに、有事の保護者と学校の連携について確認することをねらいとしています。

下校開始は、１３：３０頃の予定です。

学童を利用している児童については、事前に保護者から担任と学童の両方へ、出席か欠席かの連絡をしてください。

道徳授業公開について

日時：６月１０日(土)２・３校時

道徳授業地区公開講座は、地域・保護者に向けて道徳の授業を公開し、その後、子供たちの道徳性や豊かな心の育成に関して意見を交わし合い、連携してよりよい指導を行っていくことを目的として毎年行っているものです。

今回の意見交換は、集合（対面）型ではなく、保護者による回答フォームへの回答・意見の記入と、それらに対する必要に応じた学校の回答により実施させていただきます。

詳細は、別紙プリントにてお知らせいたします。

水泳指導

今年度も、６月１２日（月）より水泳指導を実施します。

「水泳指導について」のおたよりをお読みいただき、参加承諾書にて、参加の可否をお知らせください。提出〆切は６月５日（月）です。

水着のサイズの確認や持ち物への記名、プールカードの記入やサイン等、参加に向けてのご準備・ご協力をよろしくお願いいたします。